

令和 5年 4月 7日

ウェルネス天神・ウィメンズウェルネス天神を
ご受診（または過去にご受診）された方へ
（臨床研究に関する情報）

当施設では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された画像及び検査結果を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] バレット食道の長さと発癌リスクに関する全国多施設後ろ向き研究

[研究機関] ウェルネス天神クリニック、ウィメンズウェルネス天神クリニック

[研究責任者] ウィメンズウェルネス天神クリニック所長 吉村 理江

[研究の目的]

食道腺癌は欧米を中心に急速に増加しており、日本でも増加の兆しがみられるようになっていきます。バレット食道は食道腺癌の主要な発生母地と考えられていますが、日本では対策が進んでいません。

バレット食道の長さ（バレット長）はバレット食道発癌関連因子であると報告されていることから、バレット長による発がん率の層別化が図れば有用性が高いと考えられます。本研究は全国の健診施設による研究で、保存されていたデータを後ろ向きに解析し、バレット食道の長さごとの発がん率を明らかにすることを目的としています。

研究に参加する全国の各施設における上部内視鏡検診画像を後方視的に検討します。検診の上部内視鏡検査でバレット食道の診断となった症例を対象とし、観察期間中の発癌の有無を確認します。

研究実施期間：研究実施許可日～2029年3月31日

[研究の対象]

2013年1月1日から2017年12月31日の間の1年間に全国の下記の健診施設で健診目的で内視鏡検査を受け、その後、少なくとも1回の内視鏡検査を受けたすべての症例、約65000人（当施設約7000人）を対象とします。

[研究に用いる試料・情報の種類]

バレット食道が認められた症例の年齢、性別、バレット長等の上部消化管内視鏡画像検査所見等

[外部への試料・情報の提供]

研究代表者施設へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

対照表は当施設の責任者が保管・管理します。

[研究組織]

秋田大学医学部附属病院・飯島克則（研究代表者）、NTT 東日本札幌病院・松本美桜、由利組合病院・高橋壮、大曲厚生医療センター・、宮城県対がん協会・浅沼清孝、東北中央病院・阿部靖彦、篠田総合病院・佐々木悠、山形済生館・今孝志、亀田総合病院幕張クリニック・山道信毅、相澤病院・岩谷勇吾、昭和伊南総合病院・堀内朗、川崎医科大学総合医療センター・眞部紀明、島根県環境保健公社 総合健診センター・足立経一、人間ドックセンターウェルネス ウィメンズウェルネス天神クリニック・吉村理江、原三信病院・原口和大

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、受診者の皆さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も受診者の皆さまを特定できるような個人情報は利用しません。

※上記の研究に結果を利用することをご了承いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

当施設の連絡先：

福岡市中央区天神 1-14-4-7F

ウィメンズウェルネス天神クリニック 担当： 吉村 理江

電話：092-738-8323 FAX：092-738-8171

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科 消化器内科・神経内科学講座 教授 飯島 克則